

平成25年度 法人本部 事業計画(案)

1 事業展開

(1) ケアホーム開設準備

エアージュ (東松山市五領) 定員8名

(2) 通所作業所開設準備

オードリー (東松山市青鳥)

多機能型(生活介護 定員20名

就労継続支援B型 定員10名)

2 評議員会・理事会

(1) 平成25年5月 監事監査(平成24年度事業報告、決算報告等)

(2) 平成25年5月 評議員会・理事会(平成24年度事業報告、決算報告等)

(3) 平成25年8月 評議員会・理事会(理事の選任等)

(4) 平成26年3月 評議員会・理事会(平成25年度 補正予算、平成26年度事業計画、予算、評議員の選任等)

この他、必要に応じ開催する。

3 第三者委員連絡会

10月 法人・施設の運営状況の報告 施設視察(リヴェール)

4 運営連絡会議

毎月1回、法人施設間の連絡調整

(構成員: 理事長、管理者、課長、事務局長)

5 法人内職員合同研修会

(1) 平成25年8月

(2) 平成26年1月

内容: 処遇・マナー等

社会福祉法人いずみ会施設一覧表

平成25年4月1日予定

事業種別	施設名	サービス内容	定員
障害者支援施設	西山荘	生活介護	60名
		施設入所支援	57名
		短期入所	2名+空床
障害福祉サービス事業所	ケアホーム今宿寮	共同生活介護	11名
	千樹の里	多機能型 (生活介護+就労継続支援B型)	生活介護10名 就労継続支援B型 20名

平成25年度西山荘事業計画（案）

1 運営方針

障害者総合福祉法の目的である、利用者個々の有する能力及び適性に応じた、自立した日常生活を営むことができるよう支援すると共に、「一人ひとりを大切に、自然な笑顔があふれる環境を目指し」、以下の点を主眼に支援を行なっていきます。

- (1) 利用者の意思と人格を尊重し、常に利用者の立場に立った公正で適切な支援を行うと共に、利用者の自立と社会経済活動への参加を促進します。
- (2) 出来る限り居宅に近い環境の中で、地域や家庭との結び付きを尊重した支援を行います。
- (3) 潤いある生活と清潔で快適な居住環境を提供します。

2 施設整備について

- (1) 作業棟屋上防水工事

3 各事業について

- (1) 4月1日現在の利用者の状況

事業の種類	定員	4月1日の現員	備考
施設入所支援	57名	52名	
生活介護	60名	56名	内通所4人
短期入所	2及び空床	2名	

- (2) 施設入所支援

身辺処理を始めとする基本的生活や対人関係を含めた社会的生活の自立を促進するため、個別支援計画の策定にあたっては、利用者一人ひとりの状況を的確に把握・評価し、一人ひとりの良い点をさらに伸ばしていけるような効果的な支援が行えるよう、組織的に取り組んでいきます。

生活面においては、季節感を取り入れた豊かで充実した生活のための行事の実施と共に、買い物外出や旅行等の施設外活動をとおして、社会のルールや道徳心の養成、一般常識の習慣化、安全な社会生活の維持のための支援等を行っていきます。

- (3) 生活介護

班活動を中心に、利用者同士の連帯感や助け合いの気持ちを育ていけるよう支援すると共に、責任感や挨拶、言葉遣い、身だしなみ、規律の保持等を通して豊かで良好な人間関係能力の向上のための自立支援を行います。また情緒障害やてんかん発作、自閉症、高齢の方等、幅広い利用者がありますので、個々の利用者のペースを乱さず、情緒の安定を保って穏やかな生活を支援していきます。

- ・ 1 班 牛乳パックを利用したの椅子作りや、利用者個々の特性に応じて壁面装飾、カレンダー作成、裁縫、ビーズ並べ等の作業。また、高齢者に対しての健康維持(運動、レクリエーション、足浴などのケア)に関する支援の提供。
- ・ 2 班 近隣企業やコンビニの協力を得て、空き缶、ペットボトルのラベル剥がしやつぶし等のリサイクル作業。
- ・ 3 班 利用者個々の特性に応じての個別活動と、季節の野菜や花の栽培。

(4) 短期入所(ショートステイ)

障がいのある方が居宅において、その介護者の疾病その他の理由により一時的な保護が必要な際に短期間の入所を提供します。

4 年間行事について

四季折々の伝統文化に触れ、他利用者や職員との親睦を図ります。

4月	お花見	10月	秋のレクリエーション
5月	交流会	11月	収穫祭
6月	春のレクリエーション	12月	忘年会兼クリスマス会
7月	七夕祭り	1月	新年会
8月	夏祭り	2月	節分
9月	お月見会・旅行	3月	ひな祭り
・ 毎月(誕生会・避難訓練) ・ 外出(買い物・レクリエーション・反省会)			

5 保健・健康管理

毎日	検温	年1回	胸部レントゲン検査
毎月	健康相談(検温・血圧・体重測定・外耳道清掃)	年2回	内科検診・身長・体脂肪測定・検尿

* 11月に実費にてインフルエンザ予防接種を実施予定です。

6 衛生

入浴は週3回実施します(男性～月・水・金/女性～火・木・土)。また、希望者及び利用者の状況によって、シャワー浴や清拭を行います。

洗濯物をチェックし、利用者の健康状態と衣類の衛生を保持する。シーツは週1回交換し、その洗濯は業者に委託します。その他の寝具類の洗濯は、利用者と洗濯日を決めて実施します。また、季節毎に衣類交換をし、常に清潔に心掛け、快適な生活が送れるよう支援します。

7 食事

年1回嗜好調査を実施し、利用者の希望を献立に組み入れ、喜ばれる食事を提供します。利用者の誕生日には、希望のメニューを提供します。

8 安全指導

- ・【避難訓練】～毎月実施すると共に、その内2回は消防署立会いの下で避難訓練・職員の消火訓練・通報訓練を実施します。
- ・【交通安全教育】～年1回西入間警察署より担当者を派遣してもらい実施します。

9 環境整備

利用者と共に清掃や美化活動に計画性をもって環境整備を行い、常に清潔で快適な生活が送れるようにします。また、棟内は全面禁煙とします。

10 会議及び職員研修

支援（処遇）会議は月2回、職員会議・給食会議は月1回実施します。また、より適切な支援を行うため、随時連絡調整会議を開催すると共に、支援職員の専門性の一層の向上を図るため、外部研修への積極的参加と月1回の研修会を実施します。

11 地域とのかかわり

町社協のふれあい広場や亀井小学校の行事等、地域の行事に積極的に参加します。また、ボランティアや慰問等を積極的に受け入れ、障害や施設に対する理解を深めると共に、利用者には地域の一員であるとの認識を深めていきます。

災害発生時には、鳩山町との災害時相互援助協定に基づき、町当局や地域住民と協調して不時の災害に対処します。

12 外出

買い物外出は年8回計画し、利用者の希望や状況に応じて、買い物やレクリエーション等を実施します。また、インフルエンザやノロウィルスの流行状況によっては、買い物場所の指定、中止などの対応を行います。

13 旅行

利用者の健康面や適応性を考慮し、無理のないグループ編成及び旅行計画を策定することで、安全で楽しい旅行を提供します。

1 4 余暇活動

土曜日（午前中）は、音楽講師による音楽クラブ（毎週）を実施します。また、日曜・祝日は、余暇活動職員を中心に野外活動（歩行・パークゴルフ・花壇の手入れ等）や室内活動（カラオケ・レクリエーション・室内体操等）を、取り入れて実施します。

1 5 面会・帰宅・保護者会

面会日は保護者の要望により、毎月第一日曜日とします。ただし、4月は保護者会総会を兼ねるため第三日曜日とします。8月・12月・1月は面会日を設けません。

5月・10月の面会日は、利用者・保護者・職員間の親睦をはかり、楽しい1日を過ごすことを目的とし、レクリエーション活動を行います。

夏・冬期休暇は各8日間とし、希望者は帰宅して家族との交流を深めてもらいます。

インフルエンザや、ノロウイルスが流行する時期の面会は状況に応じ、会場を変える、中止する等の対応を行います。

平成25年度ケアホームいずみ事業計画（案）

1 ケアホームいずみの運営方針

ケアホームいずみでは、家庭的で温かみのあるホームの運営をしていきます。その中で利用者の能力に応じた支援を行い、自立した日常生活を送れるよう支援をしていきます。

2 施設整備について

（1）新規ケアホーム開所予定

場所：東松山市五領町（リヴェール隣接）

定員：8名

開所予定日：11月

3 事業について

（1）4月1日現在の利用者の状況

ホーム名	定員	4月1日の現員	備考
なか街	4	4	夜間世話人1名配置
リヴェール	7	7	夜間世話人2名配置

（2）日中活動について

平日の日中活動においては、いずみ会の施設（西山荘・千樹の里）の利用の方々が在籍しています。それぞれが自立支援に向けての活動を行っていきます。休日は、ホームでの生活になるので、行事を各ホームで行い、ホームごとの連帯感を高めています。それ以外は、それぞれが個人の生活を楽しめるように買い物や散歩など外での活動を通して生活を楽しく過ごしていきます。昨年と同様に夜間世話人の配置をいたします。

（3）生活支援について

重度者に対応を出来るように、支援員を配置して身辺面での確立をはかっていきます。日常生活の自立の確立と環境の変化等に対応出来るように支援をしていきます。

4 年間行事について

それぞれのホームで家庭的な雰囲気、季節折々の伝統行事を大切にしてい、華やかだ旬の食材を取り入れた食事に対応をしていきます。

月	行事内容
4月	お花見
7月	七夕
8月	お盆
9月	1泊旅行
10月	ハロウィンパーティー
12月	忘年会・クリスマス会
1月	新年会
2月	節分

その他、年6回 季節ごとに買物支援を実施します。

5 保健・健康管理

検温	毎日
健康診断	各通所施設 利用者 (ホームでも血圧・体重測定・検温・外耳道清掃)
内科検診	年2回
胸部レントゲン	年1回 実費にて対応
インフルエンザ	年1回 実費にて対応

6 衛生

入浴は、週3回実施します。状況に応じてシャワーや清拭を行います。

7 会議

2ヶ月に1回会議を実施して、利用者の支援報告を行い、到達状況などの把握をしていきます。その他職員会議で伝達事項の確認などを行っていきます。

平成 25 年度千樹の里事業計画（案）

1. 千樹の里運営方針

利用者個々の能力や適性に応じた支援を心掛け、自立した日常活動を営むことの一助となるような支援をしてまいります。

2. 支援内容

(1) 4月1日現在の利用者の状況

事業の種類	定員	4月1日の現員	備考
生活介護	10	9	
就労継続支援 B	20	18	

(2) 就労継続支援 B 型

作業を通じて連帯感や協調性を養い、また、楽しさを体感しその結果、収入を得る喜びを味わっていただき、充実した日々を送れる一助になるような支援を行ってまいります。

受託作業

利用者のある程度の工賃確保を見込めるのは受託作業に負うところが多く、その自覚をもって受注に応えてまいります。

従来どおりダンボール箱の組み立てをメインとして取り組んでまいります。しかし景気が回復したとはいえ、受注量は流動的なため、正確な製品、納期厳守を徹底し、受注確保に努め安定した工賃確保につなげてまいります。

また、量的には少ないが継続的に受注できる先として確保したゴム製品のバリ取りを引き続き行ってまいります。発注先より作業の正確さを認知していただいておりますので、徐々に受注増加が図られるように努めます。

また、事業所開拓により受注先になった当施設の至近距離にある事業所よりの受注量もふえておりますので、引き続き信頼確保に努め継続的に受注確保できるよう努力してまいります。

資源回収

現在、各利用者のご家庭及び当法人の他施設にもご協力いただいておりますが、引き続き古ダンボールの回収、新聞紙、雑誌、アルミ缶等の資源回収を行なってまいります。

(3) 生活介護

利用者同士の連帯感、共助性を助長させられるような支援を心掛け、挨拶や規律性を通じて人間関係を維持、向上できるような支援を行なってまいります。また、自閉症、発作等ある方については家庭と連携し安定を心掛けた

差し替え

支援をしております。

健康面については、毎月一回、医師来園による診察、及び毎週一回の看護師による健康チェックを引き続き行なっております。

作業活動は、本人の能力に応じた作業を負担にならない範囲で行なっております。

3. 行事

利用者にとって作業が楽しみと思えるような支援を心掛けるが、毎日の日課が作業のみという単調なものにならないよう下記予定表どおりの行事を実施してまいります。具体的には、利用者の特性に応じ計画し、外出する機会を通じて社会性の向上を図り、生活意欲が出るような各種行事を実施してまいります。

平成25年度 行事予定表

(金額単位：円)

月	行事	予算	月	行事	予算
4	お花見	5,000	10	秋の散策	5,000
5	レク外出	5,000	11	昼食外出	45,000
6	工場見学	10,000	12	忘年会	35,000
7	昼食外出	40,000	1	新年会	35,000
8	お店訪問	20,000	2	節分	5,000
9	一泊旅行	100,000	3	昼食外出	45,000